

NPO法人自然塾丹沢ドン会のあゆみ<略年表>（2018年8月現在）

- 1991年 岡進作・西巻一彦挿絵『ドンドンが怒った～森の動物たちの反乱』発刊（夢工房）。
- 1992年 丹沢ドン会（DON=Do for Natuer 自然のために一歩を踏み出そう）発足。
第1回丹沢シンポジウム「丹沢が危ない！」開催、ブックレット発行（～9冊まで）。
- 2000年 秦野市名古木の農家の協力を受け、名古木の棚田で米作りを開始（東海大学室田教室と）。
- 2001年 特定非営利活動法人自然塾丹沢ドン会へ（神奈川県認証を受ける）。
- 2002年 荒廃した棚田の復元・里山管理（伝統的な農村風景の保全再生・継承）活動開始（～現在も）。
第1回丹沢山麓展（なでしこ会館）開催（2回以降は本町四ツ角の空き店舗～4回まで）。
- 2004年 丹沢ドン会「丹沢山麓の里地里山保全事業」が「平成16年度神奈川県ボランティア活動推進基金」補助対象事業に選定（～3か年）。
「丹沢自然塾」開講（～現在も）。都市と農村を結び、棚田の開墾・米づくり、安全・安心な食べものづくりを実践。
環境省「里地里山保全再生モデル事業」（全国4か所の一つ）に「秦野市等」として指定。
- 2006年 「第3回団塊サミット in 丹沢」を秦野市と協働で開催。
- 2012年 丹沢ドン会設立20周年記念トーク&コンサートを秦野市本町「五十嵐商店」（2018年国登録有形文化財に認定）において開催。
- 2013年 ドン会川崎基金発足（川崎恵美子さんの寄付金の有効活用を検討開始）。
- 2015年 NPO法人神奈川県自然保護協会50周年記念事業「神奈川の生物多様性ホットスポット」に丹沢ドン会の名古木の棚田が選定。
- 2016年 丹沢ドン会設立25周年記念「生物多様性緑陰フォーラム in 名古木」（講師：鷺谷いずみ東大名誉教授）を秦野市と共催。
- 2017年 名古木の自然環境総合調査開始（～2019年度まで3か年。東海大学自然環境課程（室田教授）・慶応大学一ノ瀬研究室と共同）。
第1回「丹沢こども自然塾」を秦野市と共催。
収穫祭に秋田県三種町から4名参加、ドン会・名古木の人々と交流。
- 2018年 名古木の自然調査中間発表会（慶応大学一ノ瀬研究室）を名古木ドン会ベースで開催。